

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
 【発行日】平成25年5月2日 (2013.5.2)

【公開番号】特開2012-132799(P2012-132799A)  
 【公開日】平成24年7月12日 (2012.7.12)  
 【年通号数】公開・登録公報2012-027  
 【出願番号】特願2010-285555(P2010-285555)  
 【国際特許分類】

G 0 1 N 27/62 (2006.01)

G 0 1 N 30/72 (2006.01)

G 0 1 N 30/86 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 N 27/62 Y

G 0 1 N 30/72 A

G 0 1 N 30/72 C

G 0 1 N 30/86 D

G 0 1 N 30/86 G

G 0 1 N 27/62 C

G 0 1 N 27/62 X

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月15日 (2013.3.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 3 9 】

このため、化合物No.1である化合物 A の処理終了後にステップ S 8、S 9 から S 6 に戻ると、化合物No.2である化合物 B の測定区間のループタイムが要求ループタイム以下であるか否かが判定され、要求ループタイムを超えていれば上述したようにステップ S 7 の処理を実行する。具体的には、図 7 で明らかなように化合物 B の測定区間は<2>、<3>、<4>の 3 つであり、図 4 ( b ) で分かるように測定区間<4>においてループタイムが要求ループタイムを超えているから、この測定区間についてステップ S 7 ( S 7 1 ~ S 7 4 ) の処理が実行される。これにより、測定区間<4>のループタイムが要求ループタイム以下になるように、測定イベントの開始時間や終了時間が調整される。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 5 】

分析条件テーブル

測定イベント番号	測定モード	化合物名	測定イオン m/z	測定開始 時間 ( min )	測定終了 時間 ( min )	イベントタイム ( msec )
1	SIM	A	100,200	9.000	10.600	100
2	SIM	B	300,400	9.400	11.200	100
3	SIM	C	500,600	10.600	11.800	100
4	SIM	D	700,800	11.200	13.000	100
5	SIM	E	900,1000	11.800	13.400	100